

# とみや議会だより

第3号



▲「秋景」大場尚文作

平成29年度 予算成立 .....	P 2 ~
一般質問 .....	P15~
よりよいまちづくりのために .....	P24~
委員会報告	
議会報告会 .....	P27

2017年(平成29年) 5月1日発行

発行責任者/富谷市議会議長  
編集/議会広報調査特別委員会  
〒981-3392  
宮城県富谷市富谷坂松田30番地  
Tel.022-358-0622

ホームページ

富谷市議会

検索



平成29年度

# 『富谷市』 本格始動

とみや国際スイーツ  
博覧会事業  
2,761万円



バス  
運営事業  
4,287万円



## 市長 施政方針

昨年10月の市制施行を含め、改めて感謝申し上げます。引き続き、皆様の英知を結集し「住みたくなるまち日本一」の実現を目指してまいります。

平成29年度当初予算は前年度比0・7%増の130億2100万円です。主な増加要因は、福祉事務所関連の生活保護費や児童扶養手当給付費、市道穀田三ノ関線道路改良工事に伴う用地購入、日吉台放課後児童クラブ整備工事などです。

前期基本計画に掲げた各種施策を実施計画と財政計画に基づき推進していきます。

今後の厳しい財政見通しの中で、計画の着実な推進、新しい課題へ対応を図るため、組織体制を整備し本格的に行財政改革に取り組みます。

## 市立小学校・中学校 コンピュータ教育事業 1億 901万円



## 市道穀田三ノ関線 道路改良事業 1億6,271万円



## 市民



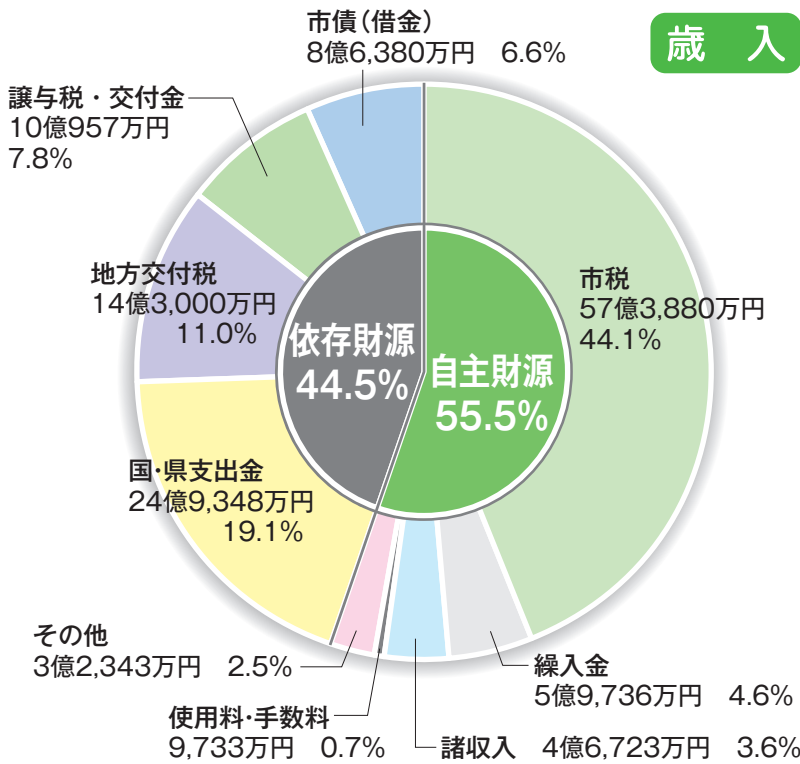
- 県は平成30年度を目途に仙塩広域都市計画の定期見直しを進めています。富谷市としては、総合計画及び地方創生総合戦略に掲げる目標人口等の実現に、新たな市街地の拡大と工業用地の整備に向け、県と協議を進めます。
- 主な施策
- ・「とみや国際スイーツ博覧会」は、市総合運動公園を会場に、10月28・29日開催
  - ・「とみやスイーツ基金」創設
  - ・市道側溝有蓋化に重点を置く工事に変更
  - ・公園の除草は原則年2回。一部は3回実施
  - ・学校給食の米飯を週3回と4回を交互に実施
  - ・中学校にノート型とタブレット型コンピュータ計700台導入
  - ・富谷幼稚園の園長職の外部登用、今後の市立幼稚園のあり方検討
  - ・高齢者・障がい者外出支援乗車証「とみぱす」対象者全員に個別通知
  - ・空き家対策は現地調査後、所有者にアンケート実施

# 平成29年度 当初予算を可決

## 一般会計

# 130億2,100万円

### 歳入



平成29年第1回定例会は、2月21日から3月17日までの25日間の会期で開かれました。

開会初日に市長は、「市民の皆様の声が届く市政運営を心がけ、市民・議員の皆様、本市に関係する皆様の英知を結集し、『住みたくなるまち日本一』を目指して取り組みます」と決意表明しました。

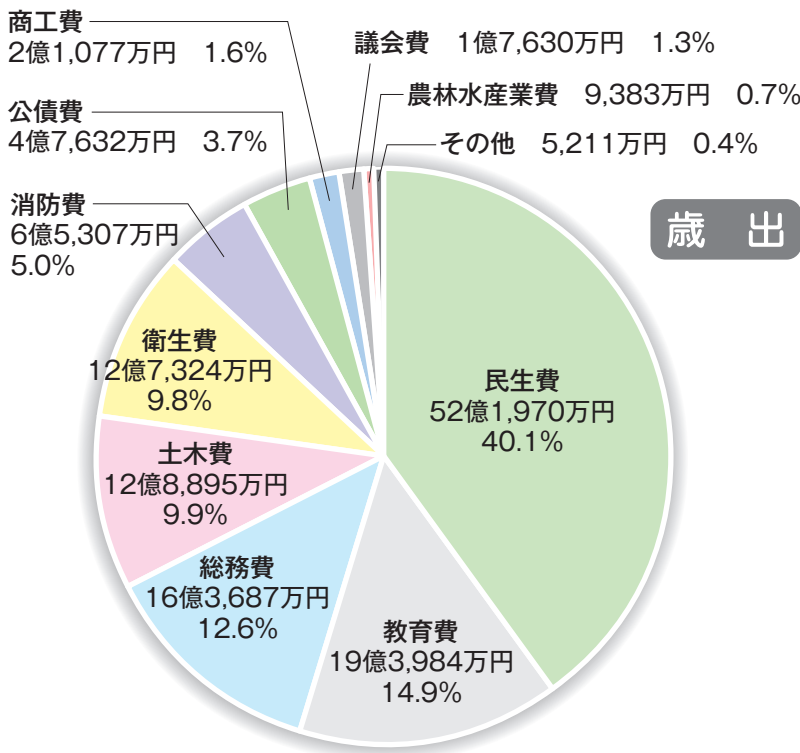
今回上程された議案は、平成29年度一般会計予算及び各種会計予算、平成28年度補正予算、とみやスイーツ基金条例の制定、副市長選任の同意を求めることなど24議案、議員発議1件を原案通り可決しました。また、16人の議員が市政について一般質問しました。

宅地開発負担金に関する調査特別委員会からの謝罪と説明を求めた要請に対して、最終日に若生英俊前町長が発言しました。

### 平成29年度 各種会計予算

一般会計	
	130億2,100万円
特別会計	
国民健康保険特別会計	44億7,648万円
介護保険特別会計	26億 379万円
後期高齢者医療特別会計	3億 661万円
下水道事業特別会計	8億8,489万円
公営企業会計	
水道事業会計	
収益的収入	11億3,985万円
収益的支出	11億3,473万円
資本的収入	1万円
資本的支出	1億5,280万円

### 歳出



# 税金の主なつかいみち

## 消 防 費



- 黒川地域行政事務組合負担金  
6億 103万円
- 消防団員設置・運営事業  
1,836万円
- 防災用情報通信設備等維持管理事業  
688万円

## 衛 生 費



- 一般廃棄物収集運搬処理事業  
2億3,499万円
- 住民検診事業 1億9,102万円
- 松森工場共同整備事業  
1億8,445万円

## 土 木 費



- 市道二・三ノ関線外8路線舗装修繕事業 2億2,500万円
- 市道穀田三ノ関線道路改良事業  
1億6,271万円
- 市道維持管理事業  
1億2,320万円

## 総 務 費



- 公有財産維持管理事業  
9,020万円
- 基幹系システム運用事業  
8,014万円
- 防犯灯維持管理事業  
6,110万円

## 教 育 費



- 学校給食センター運営・維持管理事業 4億6,948万円
- 幼稚園就園奨励費補助事業  
1億3,535万円
- 市立小学校維持管理事業  
1億 580万円

## 民 生 費



- 児童手当支給事業  
11億1,163万円
- 認可保育所運営事業  
6億2,969万円
- 障害者自立支援給付事業  
3億8,204万円

当初予算質疑は  
6ページから

## 予 算 解 説

平成29年度の一般会計予算は、前年度比9500万円増の130億2100万円です。

新規事業は、(仮称)「やすらぎパークとみや」整備基本計画策定業務、中学生海外研修派遣事業、子育て支援センター運営・維持管理事業、新特産果樹定着推進事業、富谷スイーツ活性化事業等です。

国民健康保険特別会計は、前年度比3.65%増の44億7648万円です。

介護保険特別会計は、前年度比4.1%増の26億379万円です。

後期高齢者医療特別会計は、前年度比2.7%減の3億661万円です。

下水道事業特別会計は、前年度比0.2%増の8億8489万円です。

水道事業会計は、予定年間総給水量520万2851m<sup>3</sup>で収益的収入11億3985万円、支出11億3473万円です。

# 29年度 当初予算 主な質疑

平成29年度の一般会計・各種会計及び企業会計については、予算審査特別委員会において審議しました。

## 総務・財政

### 臨時財政対策債

**問** 臨時財政対策債は地方交付税で措置されますが財政力指数との関係は、  
**答** 財政力指数が1になれば、不交付団体となりますので、交付税措置はされません。  
**問** 臨時財政対策債は慎重な対応が必要では。

**答** 29年度からの行財政改革で極力抑制に努めます。  
**問** 臨時財政対策債ではなく基金を繰り入れては、  
**答** 交付税の代替財源として取り扱いをしています。

## 会館

**問** 新築する穀田会館は29年度完成か。  
**答** 30年度完成です。  
**問** 1年に1会館の新築、増築は。  
**答** 毎年1会館は整備するよう努力します。

## 公営墓地

**問** (仮称)「やすらぎパークとみや」の基本計画の策定は。  
**答** 29年度中に策定させたいと思います。  
**問** 29年度中に事業規模、場所、時期などについて示すことができるか。  
**答** 示すようにします。

## 市民バス

**問** 地域公共交通会議の内容は。  
**答** 市民バスのダイヤ改正、バス停の移動です。  
**問** 乗り継ぎ実証実験の新たな乗り継ぎポイント(イオン富谷)の開始は。  
**答** 6月中、おそくとも7月には開始します。  
**問** イオン富谷の乗り継ぎで、帰りの市民バスがなく、早急に検討すべきでは。  
**答** かなりの経費がかかるので泉中央行きを優先します。

## コンビニ対応

**問** コンビニ交付は、すべてのコンビニか。  
**答** 主要なコンビニ10社約5万店舗です。

## ごみ焼却業務

**問** ごみ収集運搬等業務の増額は。  
**答** 今後4年間の見込みと安全対策、収集運搬人員の補充です。  
**問** ごみ焼却業務費が年々下がっている理由は。  
**答** 単価の変動とごみの量が減っています。

## 教育・福祉

**問** まつり  
**答** ふるさとまつりと商工祭は、同時開催になるのか。

## 公民館

**答** 旧庁舎の改修も始まり、富谷開宿400年なので、総合的に検討し、進めていきます。  
**問** 放課後児童クラブ移転後の公民館利用は。  
**答** 学習支援や子どもチャレンジキッズの有効利用です。  
**問** 中学生や高校生の居場所づくり、児童館機能の体制は。  
**答** 夜間、土日の管理者を置くことにより、児童館機能を設ける方向で検討します。

## 社会福祉事務所

**問** 社会福祉事務所の職員構成は。  
**答** 生活保護担当職員の配置は、査察指導員1人、現業務員3人で、法律に基づき80人ごとに1人のケースワーカーです。他に、嘱託医1人と就労支援員1人配置しています。





## 保 育

**問** 28年度の相談件数は、  
**答** 市制移行後、生活保護が36件、28年4月から合計で89件です。

0万円です。

**問** 3歳未満児の入所が問題になっているが課題は。  
**答** 未満児の入所希望の増加と慢性的な保育士不足です。

**問** 待機児童数は。  
**答** 47人です。

**問** 幼稚園の入園状況は。  
**答** 富谷幼稚園3歳児28人、4歳児32人、5歳児37人です。東向陽台幼稚園は、4歳児18人、5歳児19人です。

**問** 認可保育所運営費は。  
**答** 上桜木果樹園の森1億3572万円、若樹の森1億3991万円、わか葉1億3028万円、菜の花7840万円、ぶらむ8916万円、ひよこ3522万円、小規模保育園くまちゃん230

## 高 齢 者

**問** 特別養護老人ホームの入所待機者数は。  
**答** 28年度県の調査で、124人となっています。

## 中学生の海外研修

**問** 進出している日本企業への訪問は。  
**答** 今後、検討します。

## 産業・建設

### 側溝有蓋化事業

**問** 市政方針で「加速させるため有蓋化に重点を置き工事を進める」とあるが、事業促進か。  
**答** 現地調査・確認後、舗装状況がよければ側溝有蓋化を重点に進めます。

**問** 富ヶ丘地区での施工状況は、南部地区44%、

北部18%です。29年度予算は地区全体の進捗を考慮すべきでは。

**問** 町内会長を交え協議を進めていきますか。  
**答** 協議はいつですか。

**問** 震災前後で工事単価の上昇幅は。  
**答** 人件費で約60%、資材など約40%、全体で約50%のアップです。

**問** 側溝整備事業に、多くの予算が必要では。  
**答** 市の全体予算の1割が道路関係維持管理費用です。早く工事が進むよう努力します。

## 道路整備

**問** 市内の幹線道路の補修、修繕の路面性状調査は何年ごと実施か。  
**答** 5年ごとの予定です。

**問** 富谷ジャンククション周辺の土地購入は。  
**答** 北部道路と東北自動車道を結ぶジャンクションの整備は国の事業になり、基本的に国の購入となります。

## 大亀山森林公園

**問** 指定管理による公園管理の検討は。  
**答** 検討しましたが、公園内で収益をあげるのが難しいということと、老朽化も進み安全に維持管理するため直接管理としています。

**問** 市民のアイデアの導入は。  
**答** 市民からのアイデアやNPOとの連携を含め有効活用していきます。

**問** 駐車場の整備は。  
**答** 多くの利用者が車で



来る中、駐車できない状況は解決していかねばならないと思います。今後の重要課題として受け止めます。

## 都市計画編入

**問** 都市計画の編入予定地は住居系、工業系、それぞれ何地区か。  
**答** 住居系3地区、工業系3地区の予定です。

**問** 編入地区の事務作業が確定する時期は。  
**答** おおよそ6月から7月になります。

特  
別  
会  
計

公  
営  
企  
業  
会  
計

国民健康保険

- 問** 県単位化の準備のために適切な体制が必要ではないか。
- 答** 実際の業務に的確に対応できる体制を考えています。
- 問** 議会へ県単位化の説明を速やかにすべきでは。
- 答** 随時していきます。
- 問** 国保の基金額は。
- 答** 予算繰り入れ後の残高は6億8007万円です。
- 問** 国保加入者の中だけで運営すべきではないか。
- 答** 国保は皆保険の根幹をなすもので、半分近くは国の資金が入っています。社会保険を離れた場合の最後のとりでになることを理解ください。
- 問** 一般会計からの繰入金をできるだけ縮小する考えは。
- 答** 法定上の法則による繰入金として予算を組みました。
- 問** 国保会計の予算では徴収率、前年度繰越金など可能な限り正確に見込む必要があるか。
- 答** 繰越金は決算後9月の補正で対応します。医療費の請求は2カ月後であり、交付金等は3月末になるので、その動向に合わせています。
- 問** 県単位化でシステム改修等の国・県支出金は。
- 答** 国の支出金で10分の10と聞いています。
- 問** 県単位化で市の国保運営協議会の開催は。
- 答** 県や国の動向を見ながら、必要に応じて会議を持ちたいと考えています。

水道事業  
(公営企業会計)

- 問** 委託料の内訳は。
- 答** 上下水道施設台帳修正業務、検査満了メーター交換業務、機械電気設備保守点検等です。
- 問** 漏水調査場所は。
- 答** 富ヶ丘です。
- 問** 給水管の総延長の何%が鉛管ですか。
- 答** 総延長ではなく、1205軒で6・8%です。
- 問** 更新の予定は。
- 答** 年間に70軒から80軒です。
- 問** 計画的に交換する予定は。
- 答** 31年度から3カ年の事業計画で進めています。
- 問** その他営業収益の内訳は。
- 答** 下水道のデータ修正業務費、機器費、保守費用です。
- 問** 下水道のデータ修正業務費は、地図情報システムに関するものか。
- 答** そのとおりです。

介護保険

- 問** サロン型通所サービス事業の対象となる方は。
- 答** 要支援1、2の方々とチェックリストで該当した方々です。
- 問** 開催の日数、1日に対応できる人数は。
- 答** 月曜日から金曜日までの週5日を予定し、1日14人から15人を予定しています。
- 問** 第6期の計画にケアパスとありますが、どのような内容ですか。
- 答** 認知症対策予防として、認知症の段階に応じて、認知症の段階に応じた相談窓口、施設などを住民に向けて一覧にして冊子にまとめます。
- 問** 福祉用具も住宅改修と同様に受領委任払いにする考えは。
- 答** 早く検討します。
- 問** 第6期計画の給付費の推移は。
- 答** 全体的に見ますと、計画で立てた給付額よりも少なめです。



# 討論

## 2会計について 討論がありました

### 市の課題 更なる改善を求める

**反対** 藤原 峻 議員

放課後児童クラブが各学校で実施予定、奨学金の返済期間の猶予や「優秀」規定の撤廃、就学援助の準要保護基準の拡大、乗り継

ぎ実証実験で新乗り継ぎポイント設定、公営墓地整備計画を平成29年度中作成など改善があります。しかし、雇用状況が悪化しており、奨学金の増額や給付型奨学金の創設が必要です。側溝整備事業の予算は減っており計画的なスピードアップが求められます。また、指定管理を様々進めています。慎重な運用であるべきです。市の課題の更なる改善を求め反対します。

### 財源の効果的活用 選択と集中を

**賛成** 菅原 福治 議員

二回目となる「とみや国際スィーツ博」を今年も実施し、公営墓地とパークゴルフ場の一体整備に向け基本計画策定にも着

手します。また、子育て支援センター「とみっこ」で安心して子育てができる環境と、中学校にタブレット等コンピュータ計700台の導入を計画しています。次世代型図書館整備では、有識者懇談や市民ワークショップを重ねて進めます。事業推進では、限られた財源を効果的に活用するため、行政改革（事業の見直し）と、選択と集中を進めることを述べ賛成します。

### 討論

## 一般会計

### 国庫負担割合 引き上げで軽減図れ

**反対** 佐藤 聖子 議員

平成30年度から財政運営の責任主体が市町村から県に移行します。県は医療水準と所得水準を勘案し納付金額を示し、市

町村は国保税率を決定することになります。平成29年度国保予算に占める国庫支出金の割合は24・8%であり、保険基盤安定繰り入れ金などを入れても27・5%との答弁です。市は国保税引き下げを数回してきましたが、依然として負担感

### 健全な財政運営に 期待

**賛成** 西田 嘉博 議員

平成29年度富谷市国民健康保険特別会計予算は、前年度比約1億6000万円増の約44億8000万円です。

医療費通知やジェネリック医薬品差額通知を行っている他、特定健康検査の受診率向上や、がん検診自己負担の助成、データヘルス計画に基づく疾病予防事業に取り組んでいることは評価します。今後も少子高齢化社会が進む中で医療費の増加が続くと予想されますが、平成30年度の都道府県単位化対応に向け、国保の健全な財政運営を期待して賛成します。

### 討論

## 国民健康保険特別会計

# ● 平成29年 第1回定例会 議案審議 ●

## 富谷市のこんなことが決まりました

第1回定例会 会期25日間 平成29年2月21日～3月17日

市長提出議案…24件  
議員提出議案…1件

今号では  
6件を  
ピックアップ

定  
例  
会



# スイーツを通じた食育の推進

## とみやスイーツ基金条例の制定について

スイーツのまちとしてのブランド確立に向けた地域産業の推進を通じて、将来を担う子どもたちの健全な育成を図るためにスイーツ基金を設置するものです。

昨年11月開催のとみや国際スイーツ博覧会に招聘した三枝俊介氏から、「スイーツのまち富谷」を目指す本市の取り組みに賛同いただき、三枝氏が代表を務める東日本大震災の復興支援活動「スイーツキャンドルプロジェクト」から子どもたちのために、100万円の寄付があったことがきっかけです。

市は子どもたちに体系的かつ継続的に支援できる方策であり、効果的に活用しながら6次産業の加速化を図るとしています。

**問** 基金創設の効果は。

**答** 富谷の子どもたちの育成に活かせるようにスイーツ基金を設置し、スイーツを通じた食育などに活かしていきます。

**問** 基金の年度単位での増減の想定は。

**答** 寄付金100万円を原資として、とみや国際スイーツ博覧会などでの出店料や協賛金等を主な収入として、事業の展開を考えています。

**問** 基金はどのように積み上げるのか。

**答** 想定では平成29年度の出店は60件で、1件あたり出店料が4～5万円、そのうち1万円分を予算化しています。

**問** 基金の使い道を広げる考えは。

**答** 目的に沿い内容を広げるといふことで、意見を参考にします。

# 保護者の要望により土曜日も開所

## とみや放課後児童クラブ条例の制定について

放課後児童健全育成事業実施のため、放課後児童クラブを設置、運営することに關する条例です。利用対象児童は、保護者が就労などにより昼間家庭にいない等、利用時

間は基本として、授業終了から18時までとし、利用料については、月10日以上は月額3000円、10日未満は月額1500円、18時から19時までの延長利用は月額1000円、土曜日利用は月額1000円など利用状況に応じて利用額を設定しています。

**問** 利用料は最大で年間いくらか。

**答** 月10日以上の利用で3000円、延長利用で1000円、土曜日利用で1000円、合計5000円です。12カ月では6万円になります。

**問** 一つの児童クラブで最大で何人利用か。

**答** 日によって違います。100人を超えることもあります。

**問** 防災や防犯対策に關した具体的な計画は作成しているか。

**答** マニュアルは作成されています。

**問** 防犯カメラの設置が必要では。

**答** 児童クラブの子どもたちは、遅くまで残っているのと考えていきます。

## 利用料減免 準要保護などにも必要

**反対** 佐藤 聖子 議員

児童クラブは土曜日開所も決まりましたが、利用料の設定により最大6万円となり負担は確実に増えます。

利用料の減免は社会的な雇用環境の悪化の中で、就学援助のように準要保護まで必要があったと考えます。  
厚生労働省の運営指針によると、「子どもの集団の規模は、おおむね40人以下とする」とあります。100人を超えるほどの場合は目が届かないという懸念があります。  
「規則」は現段階で調整中だとしても、提示すべきことを述べて反対します。

## 安全と安心の 確保へ前進

**賛成** 浅野 直子 議員

子どもたちの安全と安心、利便性を考えると学校敷地内に設置することが理想であり、長年にわたる保護者から強い要望

もあり今回の建設と運営を高く評価します。  
また、土曜日の利用が可能になることは大きな前進です。しかし、有料化、3事業所の民間委託になるなど支援の格差が生じないよう求めます。  
児童クラブのスキルを高めた取り組み、働く世代の応援隊になる施策の推進など、施設が有効に活用され子育て支援の更なる充実を期待し、住民負担軽減を述べ賛成します。

# 討

# 論

## 福祉健康センターが 指定管理に

### 指定管理者の指定について

富谷市福祉健康センターを指定管理にしました。

応募資格は富谷市に事務所を有する法人とし、公募期間を1カ月間としました。

公募要項により、社会福祉法人社会福祉協議会に決定しました。

**問** 周知の方法は。

**答** 財政課のHPで広く周知した形です。

**問** 管理に係る経費の削減はいくらか。

**答** 人件費が主な削減となり、およそ2000万円から2500万円程度になります。

**問** 社協の移転の理由は。

**答** 健康増進の拠点である福祉健康センターと地域福祉の拠点である社会福祉協議会の事務所を融合一体的に運営します。

**問** 公募期間の1カ月間は、年末年始も入っていますが十分だったか。

**答** 1カ月というのは的確な期間だと捉えています。



# たかはし よしひろ 副市長に 高橋 義広 さん 全員賛成で選任に同意

平成29年3月末の大庭豪樹副市長退任に伴い、若生裕俊市長から高橋義広さんを選任する提案がありました。

無記名投票の結果、議員全員が選任に同意しました。



(経歴概要)

昭和63年東北大学法学部卒業後宮城県に入庁、仙台南県税事務所、総務部私学文書課、企画部政策課、土木部空港臨空地域課、環境生活部環境政策課、環境生活部再生可能エネルギー室、経済商工観光部海外ビジネス支援室など

## 富谷市農業委員会の委員及び富谷市農地利用最適化推進委員の定数に関する条例の制定について

農業委員会等に関する法律の改正に伴い、議会の同意を得て任命する農業委員会の委員、農地利用最適化推進委員の定数を定めます。また、報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正するものです。

農業委員の定数は現行の12人から7人とし、新たに設置する農地利用最適化推進委員の定数を8人とするものです。

報酬については、農業委員会会長が年額20万4000円から年額38万円、会長職務代理が年額17万円から30万円、委員が年額16万8000円から年額25万円となります。また、活動の実績額として、3万7000円以内で市長が別に定める額にするものです。

**問** 独立した行政委員会ではなくることの意味は。

**答** 農地等の利用促進や遊休農地の解消等の重点化が見直されました。

**問** 優良農地の確保が後退してしまうのでは。

**答** 農地等の利用の適正化の推進として中間管理機構と進めます。

**問** 委員は公募で選任とのことだが、農業者の代表でなくなる恐れは。

**答** 認定農業者を4人確保しますので農業者の声は反映されると考えます。

**問** 認定農業者17人から4人が選ばれるが、委員会は有効に機能するのか。

**答** 活動的には支障ないと考えます。

**問** 委員の選任についてのスケジュールは。

**答** 3月下旬から募集を始める予定です。

### 討

#### 農地の番人の役割が弱体化する

**反対** 藤原 峻 議員

全国農業新聞に、農事組合法人を装う業者が農地を取得し、建設残土を捨て放置していると掲載されました。農業委員会法の改正案は、「農地の番人」としての農業委員役割を弱体化させる危険性があります。実際に、農業委員会が農業農民に関することについて意見を表明し、行政庁に建議できるという条文が削除され、農業全般への建議ができなくなりました。また、農業委員会の定員の減のために単なる机上委員会となり、農業者の声を反映しにくくなると懸念し、反対します。

### 論

#### 農業の健全な発展を図る

**賛成** 佐藤 克彦 議員

この度の条例制定については、「農業委員会等に関する法律」の改正が平成27年9月4日に公布され、平成28年4月1日から施行されています。富谷市において、平成29年7月19日に現職の農業委員会の任期満了に伴い、平成29年7月20日からの新制度による新たな農業委員会の発足に向け、条例を制定するものです。富谷市の農地等の適正な利用の推進により、農業生産力の増進と、農業経営の合理化を目指し、農業の健全な発展に寄与するものであり、賛成します。

補

正

予

算

平成28年度一般会計補

正予算は、地方創生活拠点

整備事業（仮称）富谷

まちづくり産業交流プラ

ザ整備事業」を主とした

国の補正予算等に対応し

た事業や、緊急に措置を

しなければならぬもの、

杜乃橋地区保育所新設補

助金、事業費の確定見込

みに伴う調整などで2億

385万円を追加します。

**問**（仮称）富谷まちづ

くり産業交流プラザ事業

開始のいきさつは。

**答** 旧役場庁舎をいかせ

ないか、全庁的に関係

者・担当者でミーティン

グの数を重ねて、知恵を

出し合った結果です。

**問** 総合計画との整合性

は。

**答** 「起業支援」という

項目の中に「起業総合支

援の拠点となる施設の整

備を進めます」とありま

す。

**問** コスト計算は。

**答** 今後算出したいと考

えています。

**問** 防犯費でLEDが整

備されなかった理由は。

**答** 当初、リース事業を

計画しましたが、検討を

重ね財政負担が少ない請

負方式に切り替えたため

です。

**問** 請負方式で、どの程

度予算が変わるのか。

**答** 10年で約1500万

円がリース事業よりも安

くなります。

**問** マイナンバーの発行

者数は。

**答** 大体4000人超で、

4月からのコンビニ交付

開始で伸びる見込みです。

## ●●主なつかいみち●●

### ○（仮称）富谷まちづくり産業交流プラザ整備事業

・工事設計管理業務、整備工事、庁用器具費

4億3,539万円

### ○認可保育所設置事業

・杜乃橋地区保育所新設補助金

5,735万円

### ○障害児通所支援事業

・障害児デイサービス

1,692万円

## 陳情書

### ●東日本大震災による被災者医療等一部負担金免除の継続・復活を求める陳情書

東日本大震災復旧・復興支援みやぎ県民センター  
綱島不二雄

### ●平成29年度「給与所得等に係る市町村民税・道府県民税 特別徴収税額の決定・変更通知書(特別徴収義務者用)」への個人番号記載の中止を求める陳情書

宮城県保険医協会  
理事長 井上博之

すべて議員配付となりました。

## 請願と陳情の提出方法

市民のみなさんは、市が行うことに関して意見や要望がある場合、請願書や陳情書を提出することができます。

### ●請願書

請願書を提出する場合は市の議員の紹介が必要になります。請願書が提出されると本会議で議長が所管事項に該当する委員会へ付託し、委員会で審査した後、本会議で採択か不採択、または保留を決定します。その結果は請願者に通知されます。また、採択した請願について議会が認めた場合は、執行機関ほか関係機関に処理の経過と結果の報告を求めることとなります。

### ●陳情書

陳情書を提出する場合は市の議員の紹介はいりません。陳情書には法的な効力が無いため、議員に配布されますが議長の判断により、所管事項に該当する委員会へ送付して審査するか決定します。本会議へ報告された後、関係機関に意見を付して処理を要請します。また、審査結果を陳情者に通知します。

### ●請願書・陳情書の提出

1. 文章で提出し、邦文をつかいます。
2. 表紙に請願書（「陳情書」も同じ記入方法です。）と明記し、提出年月日、請願者（法人の場合は代表者）の住所、氏名を記載し、押印します。
3. 請願内容を示す表題を付け、請願事項の簡潔明瞭な要旨と請願の理由を記載します。
4. 請願書の場合は、紹介議員の署名、または記名押印が必要です。

※内容については、明確また簡潔に記載してください。

請願書・陳情書の書式例は富谷市議会HPをご覧ください。

## 富谷市議会のインターネット録画配信をしています

富谷市議会録画配信URL

<http://www.tomiya-city.stream.jfit.co.jp/>

富谷市議会インターネット

検索



## 議会を傍聴してみませんか

【次回定例会 開会日予定】

◇ 6月2日(金) ◇

詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

TEL 358-0622

# 第1回定例会（2/21～3/17） 議案採決結果一覧

議案	賛成	反対	議決結果	金子	青柳	若生	長谷川	畑山	齊藤	藤原	佐藤	浅野	西田	佐藤	山路	浅野	高橋	菅原	出川	相澤	渡邊	安住	浅野	提案者	
				透	信義	英俊	美	和晴	秀行	峻	聖子	武志	嘉博	克彦	清一	直子	正俊	福治	博一	榮	俊一	稔幸	幹雄		
とみやスイーツ基金条例の制定について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市
富谷市農業委員会の委員及び富谷市農地利用最適化推進委員の定数に関する条例の制定について	17	2	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市	
とみや放課後児童クラブ条例の制定について	17	2	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市	
富谷市職員定数条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市	
富谷市個人情報の保護に関する条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市	
富谷市手数料条例及び富谷市印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市	
富谷市税条例等の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市	
富谷市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市	
指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市	
富谷市道路占用料等条例及び富谷市公共物管理条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	
平成28年度富谷市一般会計補正予算(第6号)	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	提	
平成28年度富谷市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	案	
平成28年度富谷市下水道事業特別会計補正予算(第4号)	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	案	
平成28年度富谷市介護保険特別会計補正予算(第4号)	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	案	
平成28年度富谷市後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	案	
平成28年度富谷市水道事業会計補正予算(第4号)	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	案	
平成29年度富谷市一般会計予算	16	2	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	案	
平成29年度富谷市国民健康保険特別会計予算	16	2	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	案	
平成29年度富谷市下水道事業特別会計予算	18	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	案	
平成29年度富谷市介護保険特別会計予算	18	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	案	
平成29年度富谷市後期高齢者医療特別会計予算	18	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	案	
平成29年度富谷市水道事業会計予算	18	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	案	
指定管理者の指定について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	案	
副市長の選任につき同意を求めることについて	18	0	原案可決	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	案	
富谷市議会委員会条例の一部改正について	18	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議員提案	

○賛成 ×反対

※議長（浅野幹雄）は採決に加わりません。

※「副市長の選任につき同意を求めることについて」については、無記名投票のため各議員の賛否は把握できません。

# 16人の 議員が 問う

## 一般質問

第1回定例会では16人の議員が質問に立ちました。各議員が行った一般質問の概要を16ページから23ページまで発言順に掲載しています。

一般質問の様子はインターネット録画配信でご覧いただけます。

また、一般質問の紙面は質問議員が作成していますので、ご不明な点は議員にお尋ねください。

**16P** **長谷川 る美** 議員 No.1

- さらなる子育て環境整備を問う
- わくわく会議の施策の反映を問う

**16P** **佐藤 聖子** 議員 No.2

- 就学援助の拡充はかる改善策は
- 国保基金活用で国保税引き下げは

**17P** **齊藤 秀行** 議員 No.3

- 市有資産の有効活用を問う
- 予見される交通問題を問う

**17P** **相澤 榮** 議員 No.4

- 公共施設マネジメントは

**18P** **畑山 和晴** 議員 No.5

- 各学校への防犯カメラ設置を問う
- プール運営監視マニュアルを問う

**18P** **若生 英俊** 議員 No.6

- 公約の進捗とまちづくりを問う
- 「道の駅」構想について問う

**19P** **金子 透** 議員 No.7

- 将来を見据えた市政運営か

**19P** **浅野 直子** 議員 No.8

- 住環境整備は市民目線か問う
- 5歳児健診と支援の取り組みは

**20P** **西田 嘉博** 議員 No.9

- 一般質問における答弁の進捗は

**20P** **佐藤 克彦** 議員 No.10

- 富谷市の農業政策を問う

**21P** **青柳 信義** 議員 No.11

- 富谷市の公共交通機関を問う
- 防犯灯のLED交換延期の理由は

**21P** **出川 博一** 議員 No.12

- 貯金・基金と借金・市債の動向は
- 開発負担金に対する市の対応は

**22P** **菅原 福治** 議員 No.13

- 公営墓地とパークゴルフ場構想は
- 富谷警察署設置の認識を問う
- 2世帯・3世帯が暮らせる街とは

**22P** **山路 清一** 議員 No.14

- 子ども遊具と高齢者遊具の充実を
- 医療費等増加抑制対策を早急に

**23P** **安住 稔幸** 議員 No.15

- 複合文化施設の整備を問う

**23P** **藤原 峻** 議員 No.16

- 図書館調査の今後は
- まちづくりの重要課題を問う
- 放射性汚染廃棄物焼却へ反対か

### 問 さらなる子育て環境整備を問う

答 これからもしっかりと対応します

2060年将来人口6

万人を目標値とする富谷市にとって、着実な発展のためにさらなる子育て

委託する事業者の、得意なノウハウを相互に取り入れるよう市で指導する考えは。

答 月1回予定の打ち合わせの場で、長所を取り入れるなど話し合いをしています。

環境の整備は、最も求められている課題であると

答 月1回予定の打ち合わせの場で、長所を取り入れるなど話し合いをしています。

考え以下質問します。

答 月1回予定の打ち合わせの場で、長所を取り入れるなど話し合いをしています。

問 児童館建設方針の変更により、当初計画していた子育て支援事業で変更になった点は。

答 指導員が安心して働き続けるために、処遇の向上を法人に求める考えは。

答 大きな計画の変更はなく、今後は公民館と子育て支援課が連携をとりながら充実を図ります。

答 常に安心して働き続けられるよう注意しながら、市と事業者が協力し環境づくりに努力したいと思っています。

問 児童クラブの業務を

答 事業所と市で環境づくりを努めたいと思っています。

問 杜乃橋の認定こども園の開園をおくらせないために市がとった対策は。

答 事業所と市で環境づくりを努めたいと思っています。



長谷川 美 議員

### 問 就学援助の拡充はかる改善策は

答 利用基準1・0を1・2にする

子どもの貧困は6人に

1人と発表されています。

答 生まれ育った環境により左右されること

問 子どもの貧困に対する認識は。

問 就学援助の利用率が低い状態ですが改善は。

答 生まれ育った環境により左右されること

答 対象者拡充を図るために基準を1・0から1・2にします。変更点などをせ周知します。

問 子どもの生活に関する実態調査が必要では。

問 国保基金活用で国保引き下げは

答 日々の観察、保護者面談、家庭訪問などして

問 国保基金活用で国保引き下げは

問 子どもの生活に関する実態調査が必要では。

問 国保基金活用で国保引き下げは

答 日々の観察、保護者面談、家庭訪問などして

問 国保基金活用で国保引き下げは

問 子どもの生活に関する実態調査が必要では。

問 国保基金活用で国保引き下げは

答 日々の観察、保護者面談、家庭訪問などして

問 国保基金活用で国保引き下げは

問 子どもの生活に関する実態調査が必要では。

問 国保基金活用で国保引き下げは

答 日々の観察、保護者面談、家庭訪問などして

問 国保基金活用で国保引き下げは

問 子どもの生活に関する実態調査が必要では。

問 国保基金活用で国保引き下げは

答 日々の観察、保護者面談、家庭訪問などして

問 国保基金活用で国保引き下げは



佐藤 聖子 議員

問 新入学児童生徒に対して、入学準備ができるように、就学援助の対応が必要では。

答 県内で実施の市町村はありませぬ。今後、情報収集しながら調査研究していかなければならぬと認識しています。

問 県単位化で激変緩和の財源とする

平成30年度から国民健康保険が県単位で実施されることになりました。市民の健康と医療をどのように守るのか心配です。

問 県の説明は。

答 4月に県国保運営協議会設置、11月に県国保運営方針策定、来年1月に納付金の算定予定です。

問 国保基金は県内自治体で上位にあります。基

答 国保基金は県内自治体で上位にあります。基

問 国保基金は県内自治体で上位にあります。基

答 国保基金は県内自治体で上位にあります。基

問 国保基金は県内自治体で上位にあります。基

答 国保基金は県内自治体で上位にあります。基

問 国保基金は県内自治体で上位にあります。基

答 国保基金は県内自治体で上位にあります。基

問 国保基金は県内自治体で上位にあります。基

答 国保基金は県内自治体で上位にあります。基

問 国保基金は県内自治体で上位にあります。基

答 国保基金は県内自治体で上位にあります。基

問 国保基金は県内自治体で上位にあります。基

答 国保基金は県内自治体で上位にあります。基

問 国保基金は県内自治体で上位にあります。基

答 国保基金は県内自治体で上位にあります。基

問 国保基金は県内自治体で上位にあります。基

答 国保基金は県内自治体で上位にあります。基

問 国保基金は県内自治体で上位にあります。基

答 国保基金は県内自治体で上位にあります。基



▲ 富谷幼稚園

その他の問

答 会議の意見は反映されています

問 わくわく会議の施策の反映を問う



▲ あけの平小学校

問 国保基金は県内自治体で上位にあります。基

答 国保基金は県内自治体で上位にあります。基



### 問 市有資産の有効活用を問う

答 ニーズに応じた見直しが必要

人口減少時代である昨今、「足らなければふやせばいい」、「なければつくればいい」というような安易で短絡的な思考では、活用できない遺産がふえるばかりか、不必要な経費が発生してしまいます。新たに社会資源となる市有資産を設ける際には、10年、20年先に、未来の子どもたちに受け渡す必要価値があるかどうか、それを熟慮しなければなりません。人口増による市制移行を遂げた



▲ 木育イベント（大亀山森林公園）

現在だからこそ、市長が掲げる公約のみならず、今までの市が保有する資産の見直しを図る必要があると考えます。保有資産を見直し、必要最小限の支出でその利用価値が

上がれば、新たに資産を設けるよりも低予算で富谷市の価値を上げることが可能となります。

新しい時代の変化に即し、限りある資産・財源の有効活用がさらなる市政発展と安定した市制継続の鍵となります。そこで、富谷市の緑豊かな自然の象徴である大亀山森林公園の活用方法について質します。

その他の問

答 1件でも事故が減るよう啓発活動

問 予見される交通問題を問う



齊藤 秀行 議員

問 市の財産である当該公園の有効利用方法は。

答 富谷のシンボリックな公園を生かし切れていないという状況です。しっかりと改善を進めていくとともに、民間のNPO団体に活用いただき、青少年健全育成や木育、食育などの生涯学習、自然再生などを目的とした体験型イベントの開催に向けても、市側も全面的に協力、連携をしながら自然を最大限生かせるような方法を検討し、子どもたちにも喜んでもらえるような森林公園をつくっていきたくと考えています。

### 問 公共施設マネジメントは

答 今会期中に計画案を説明

将来にわたり持続可能な公共施設サービス最適化することが求められます。

問 公共施設総合管理計画の策定に向けて、本年度の取り組みと今後について問います。

答 今会期中に計画案を説明予定としています。

問 公共施設の現状について、実態把握及び計画の策定・見直しは。

答 棟数は236棟で、延べ床面積の合計は約14・7万㎡です。1人当



たりの延べ床面積は2・84㎡で全国平均値の3・22㎡に比べ低いです。

築31年以上経過施設は41棟で、17・4%です。道路は合計392・5km、橋梁は56橋で法定耐用年数の60年を経過しているのは3橋です。

水道管は約300・5kmで法定耐用年数40年を経過している管路は約4・3km、全体の1・4%です。下水道管は、約204・7kmで耐用年数50年を経過している施設はありません。

問 施設の老朽化による更新、維持管理の将来的な財政負担を問います。

答 築30年で大規模改修、60年で建て替えを行う試算では、今後40年間で約531億円、年約13億円の更新費用が必要です。インフラ整備は今後40



相澤 榮 議員

年間総額789億円になり、年約20億円の更新費用が必要です。

問 計画期間を問う。

答 10年間を設定しています。

問 情報を管理・集約する部署について問います。

答 企画部財政課を軸に取り組みの中で検討していきます。

問 評価結果等への議会への報告や公表方法は。

答 議会への報告後に市のホームページ等で公表します。

問 住民との情報共有をどう図りますか。

答 財政状況や公共施設保有状況は市のホームページや広報とみやを活用した情報公開に努めます。

### 問 各学校への防犯カメラ設置を問う

**答** 平成29年度から順次設置します

2月初めに成田東小で

猫の死体が発見される事件があり、各学校における防犯対策が急務となりました。全国でも過去に

悲しい事件が起きています。子どもたちの安全を守るために、防犯カメラ

の設置は必要不可欠であると思います。

**問** 必ず設置しなければならぬと思いますが認識は。

**答** 必要なものであると認識しています。



▲ 成田小学校

**問** 設置の予定は。

**答** 早急に対応が必要である認識から、平成29年度から順次設置を予定しています。

**問** 今まで設置を検討したことは。

**答** これまで設置した日吉台中、明石台小に設置した時期に検討しています。

**問** 設置する場合の規模や予算は。

**答** 各学校の敷地内に3台から4台程度の設置を想定しており、一台当たり約6万円となり、1校当たり4台とすると約25万円となります。

**問** 幼稚園や保育所への設置予定は。

**答** 幼稚園については学校と同様の対応です。保育所についても設置に向けて検討しています。



畑山 和晴 議員

### 問 プール運営監視マニュアルを問う

**答** 学校と協議を図りながら進めます

夏休みのプール解放は

子どもたちの楽しみの一つです。安心安全に楽しく遊ぶため、教育委員会で統一したマニュアル作成が重要です。

**問** 教育委員会で統一した運営監視マニュアルの

作成は、事故の際の責任の所在も含め必要では。

**答** 学校と協議しながら、夏休みに間に合う時点で協議を進めていきたいと思っています。

### 問 公約の進捗とまちづくりを問う

**答** 進捗に大きなズレはありません

市長をトップに、17の

公約実現による「住みよくなるまち日本一」を目指す富谷市がどこに向かおうとしているのか、明確なメッセージは希薄です。

**問** 「スイーツの富谷市」のまちづくりのねらいは。

**答** 「とみやスイーツ」により富谷の魅力を外内に発信し、交流人口、定住人口の増加につなげます。

**問** 市民憲章の検討は。

**答** 町民憲章を引き継ぎ

ます。

**問** まちづくり基本条例の制定は。

**答** 「市民協働課」を新設し、取り組みます。

**問** 行政区長等非常勤特別職の報酬改定は。

**答** 平成30年度当初予算



若生 英俊 議員

への反映を目的に検討を継続します。

**問** 図書館建設、道の駅建設、公営墓地造成など大型事業に要する財源確保の具体的見通しは。

**答** 事業の財源見通しについて検討しています。

### 問 「道の駅」構想について問う

**答** 計画策定等の準備を進めます

道の駅の成否は、建設

に充てる財源確保が見通せるか、行政に支援を求めることなく自立した経営が見込めるか、地域振興につながるり市及び市民の利益になるかの、3要素すべてを満たすかにあります。

**問** 「スイーツの駅」の優位性と期待される効果は。

**答** スイーツに特化する

ことで、他にない優位性となり、多くの来店者の呼び込みを期待します。

**問** 直売会員の従事者数の男女別、年齢別構成は。

**答** 産直「おんないん会」の会員数は19人、内訳は、男性8人、女性11人、年代別では、60代7人、70代4人、50代・30代各4人、40代は0です。

## 問 将来を見据えた市政運営か

### 答 行財政改革を押し進めます

富谷市として初めての予算編成です。財源不足で基金の取り崩しや、市債残高が年々増加している時、新たな施設整備などの事業は慎重にすべきと考えます。

**問** 財源不足での予算編成、来年度以降何を見据えますか。

**答** 厳しい財政見通しの中で、行財政改革を進めながら慢性的な財源不足の解消を図ります。

**問** 次世代型図書館の整備についてシンポジウム



▲ 市債残高の推移 (財政課資料)

**問** 「住みたくなるまち日本一」とは富谷市民が、

財政運営を進めます。しっかり見極め計画的な財政運営を進めます。

**答** 財政に負担のない運営に努めます。選択は、に力を入れるべきでは。選択し本当に必要な事業

**問** 施設を造れば維持管理運営費がかかり、起債なら返債も必要です。財政状況はさらに悪化し、柔軟性を失います。すべてに広くでは効果も成果も得られぬ恐れがあります。歳出を正し、事業を

**答** 図書館整備はアンケートで上位でした。総合計画に策定しています。

がありました。ある程度の規模の施設でなければ利用者の確保は難しいとのことです。蔵書も設備も充実している県図書館の有効活用は検討しましたか。



金子 透 議員

心豊かに明るく生き生きと安心安全に生活できるまちと考えます。以下の4件について、子育て支援、高校生・専門学校生等への通学費の助成、給付型の奨学金、高齢者・障がい者の「とみばす」のドアからドアへのサービスについて各事業の新たな支援の検討、予算に反映されたか問います。

**答** 子育て世代の支援で、富谷子育て支援センター「とみここ」において、妊娠期から子育て期まで切れ目ない支援をします。他は担当課を含め費用の部分等を検討しました。具体的に提示できる状況ではありません、継続努力していく考えです。

## 問 住環境整備は市民目線か問う

### 答 空き家対策では調査データ導入へ

市制がスタートし、安心と安全、豊かさ、人に優しい市民目線の支援へ進んでいるのか。総合計画前期基本計画に示された住み心地のよさを実感できるまちづくり、地域

**問** もっと早い段階で空き家対策について調査が必要ではなかったですか。

**答** 平成26年12月に水道閉栓情報に基づき調査。今後、空き家となる物件



▲ あけの平一丁目東公園

**問** 5歳児健診は、医師会との連携や健

**答** 関係機関と連携をとりながら支援します。

**問** 子育て世代包括支援センターの相談窓口、支援の取り組み、専門スタッフの配置は。

**答** 子育て世代包括支援センターの相談窓口、支援の取り組み、専門スタッフの配置は、

**問** 遊具、ベンチ設置の見直しなど、利用される公園への整備は。

**答** 供用開始から30年以上の更新時は、町内会と協議し、公園の利用状況等を考慮して新たに設置



浅野 直子 議員

## 問 5歳児健診と支援の取り組みは

### 答 育児相談支援事業の充実と支援で

が増加すると推測されることであり、対策を講じる必要があります。空き家システムへのデータの蓄積を行い、詳細把握に努めます。

**問** 公営墓地とパークゴルフ場の一体整備の方向性は変わらないのですか。場所も視野に入っていますか。

**答** 場所は未定です。公園墓地の中にパークゴルフ場という一体型ということ、その方向性を検討しているところでです。

**問** 5歳児健診は、医師会との連携や健

**答** 関係機関と連携をとりながら支援します。

**問** 子育て世代包括支援センターの相談窓口、支援の取り組み、専門スタッフの配置は。

**答** 子育て世代包括支援センターの相談窓口、支援の取り組み、専門スタッフの配置は、

**問** 遊具、ベンチ設置の見直しなど、利用される公園への整備は。

**答** 供用開始から30年以上の更新時は、町内会と協議し、公園の利用状況等を考慮して新たに設置

**問** 住環境整備は市民目線か問う

**答** 空き家対策では調査データ導入へ

**問** 5歳児健診と支援の取り組みは

**答** 育児相談支援事業の充実と支援で

**問** 子育て世代包括支援センターの相談窓口、支援の取り組み、専門スタッフの配置は。

**答** 関係機関と連携をとりながら支援します。

**問** 5歳児健診は、医師会との連携や健

**答** 関係機関と連携をとりながら支援します。

**問** 住環境整備は市民目線か問う

**答** 空き家対策では調査データ導入へ

**問** 5歳児健診と支援の取り組みは

**答** 育児相談支援事業の充実と支援で

**問** 子育て世代包括支援センターの相談窓口、支援の取り組み、専門スタッフの配置は。

**答** 関係機関と連携をとりながら支援します。

問 一般質問における答弁の進捗は

答 歩道についても適宜対応します

今までの定例会において、多くの質問を行いその回答を住民の皆様にご報告してきました。住民の皆様に関心の高い案件でもあり、その後の進捗について質問します。

問 「市道富ヶ丘11-1号線の歩道を含め道路改修が必要な状況であり、早急に整備していく方向で検討している。」との回答でしたが状況は。

答 当該路線は、舗装の劣化に加え、車道通行に危険をおよぼすおそれがある

問 現在の歩道状況は平板コンクリートの使用であり、長期的な観点から透水性のアスファルト舗装への検討は。

答 透水性のアスファルトにつきましては、その優先度を総合的に見きわめ、改修に努めます。

問 歩道の縁石の傾きは年々ひどくなっています。補修の検討は。

答 今後パトロールに力を入れ、適切な対応に努めます。



▲ 富ヶ丘四丁目



西田 嘉博 議員

問 市内小・中学校のエアコン設置については。

答 国の補助金の採択率が低い状況にあり、当面は実施することは難しいとの判断に至りました。

問 高齢者・障がい者外出支援乗車証「とみばす」を利用できない方々へのタクシー助成などについて段階的な検討は。

答 第7期介護保険事業計画、第5期障がい福祉計画の実態調査を実施、現在集計作業の段階であり、今後分析を進めていきます。

問 メタボリックシンドローム予備群への取り組みは。

答 特定健診の会場で、高血圧予防のキャンペーンなどを実施しています。

問 特定健診の会場で、高血圧予防のキャンペーンなどを実施しています。

答 特定健診の会場で、高血圧予防のキャンペーンなどを実施しています。

問 富谷市の農業政策を問う

答 今後農地を守るため努力する

近年、多くの貿易問題等を抱え、農業経営の環境は非常に厳しい状況です。富谷市の農業経営を強くする政策が必要と思

い質問します。

問 農業振興地域、農用地指定地域の見直しは。

答 農地を守っていくことは大変重要な課題です。農業振興地域、農用地指定地域の見直しは、地域の方々の意向も確認しながら今後検討してまいります。

問 農地を管理するに当たって、基盤整備したい

と考えると思います。今後、検討してまいります。

問 老朽化している農業施設の改善計画は。

答 現在地域から資材支給申請を受け、資材を支給し、地域の皆さんで整備を図っていただいています。

問 今後の米生産のための対策は。

答 農地を守るたいへん重要な課題です。多面的機能支払い交付金等の活用と富谷北部土地改良区等と、積極的に連携し、今後農地を守るため努力してまいります。生産調整に係る国からの配分も本年度終了となり、平成30年度より県からの配分調整が行なわれる状況となります。水田フル活用ビジョンの交付金対象作物の拡大や、環境保全米がブランド米として、高く



▲ 種もみの温湯消毒

と考えると思います。今後、検討してまいります。

問 老朽化している農業施設の改善計画は。

答 現在地域から資材支給申請を受け、資材を支給し、地域の皆さんで整備を図っていただいています。

問 今後の米生産のための対策は。

答 農地を守るたいへん重要な課題です。多面的機能支払い交付金等の活用と富谷北部土地改良区等と、積極的に連携し、今後農地を守るため努力してまいります。生産調整に係る国からの配分も本年度終了となり、平成30年度より県からの配分調整が行なわれる状況となります。水田フル活用ビジョンの交付金対象作物の拡大や、環境保全米が

ブランド米として、高く

売れるよう栽培促進を図ります。

問 園芸作物、果樹、野菜振興のための対策は。

答 園芸作物、ビニールハウス助成事業、生産者の顔の見える安全・安心な地場産野菜などの産直活動も支援しています。



佐藤 克彦 議員

## 問 富谷市の公共交通機関を問う

**答** 市と事業者の課題を協議します

富谷市より宮城県立利府支援学校高等部の生徒

の利府町への交通アクセスが不便であり、公共交通整備の検討を望みます。

**問** 利府町への市民バス運行は。

**答** 朝晩の二往復で100万円の財政負担が必要となり難しいです。

**問** 富谷市、大和町、大衡村で宮城県立利府支援学校高等部へ通学している生徒は26人、各自治体で資金を拠出しスクールバス運行は。

**答** 新たな財政負担は難しいです。

**問** 富谷市、利府町間の宮城交通定期便運行を市よりの要望は。

**答** 従前、黒川病院から利府駅まで運行をしていた経緯があるので、復活というところで交渉します。

**問** 泉中央駅乗り継ぎ実証運行計画の1日当たり59人の計画に対しての実績。及び、今後の乗り継ぎ

**答** 市民が要望している朝、夕、夜間の時間帯泉中央乗り入れの計画は。引き続き協議を行っていきます。宮城交通の理解がないと進めることができません。

**問** 防犯灯のLED交換延期の理由は

**答** 財政諸事情により延期しました

昨年2月の第1回議会定例会において当時、町長の施政方針で発表された、既存防犯灯3000基のLED交換が先送りされることになりました。

**問** 市民の安心、安全の期待の大きい重大事業が

延期されました。議員全員協議会などで丁寧な説明が必要ではなかったか。

**答** 説明が不十分であったことに対しお詫びします。



青柳 信義 議員

ぎ地点の検討状況は。

**答** 1日平均の利用者数は約3人です。新設する乗り継ぎ地点は利便性を考慮しイオン富谷店の予定です。

**問** 市民が要望している朝、夕、夜間の時間帯泉中央乗り入れの計画は。

**答** 引き続き協議を行っていきます。宮城交通の理解がないと進めることができません。

**問** 防犯灯のLED交換延期の理由は

**答** 財政諸事情により延期しました

昨年2月の第1回議会定例会において当時、町長の施政方針で発表された、既存防犯灯3000基のLED交換が先送りされることになりました。

**問** 市民の安心、安全の期待の大きい重大事業が

延期されました。議員全員協議会などで丁寧な説明が必要ではなかったか。

**答** 説明が不十分であったことに対しお詫びします。

## 問 貯金・基金と借金・市債の動向は

**答** 基金残高は減少 市債残高は増加

私は予算という概念は何かをすれば何かができない、いわゆるトレードオフの原則に立っているものと考えています。

市長の公約の実行には、税金を財源とするお金が必要ですが、従来は事業をやめるか、縮小するしか、自主財源でのやりくりは無理と考えます。

自主財源の市税は毎年約1億円ふえています。それは職員の増員により消えていっている現状にあります。あとは国・県

からの補助金をもらうか、借金するしか事業推進はできないことは、自明のことだと思います。

その上で、市長が何を選ぶのかに尽きるのかと

思っています。

**問** 平成29年度予算の目玉5つは何か。

**答** ①とみや国際スィーツ博覧会事業では、スィーツのまち富谷というブランディングの展開です。

②穀田三ノ関線及び富谷12-1号線道路改良事業、市役所周辺道路の渋滞緩和を図るため必要な用地を購入します。

③(仮称)やすらぎパークとみや整備基本計画策定事業では、公営墓地、パークゴルフ場の一体整備です。

④中学校コンピュータ教育事業は、タブレット等

を導入し、1台当たり生徒6・1人から3・1人に拡充します。

⑤子育て支援事業は、4月開所の子育て支援センターを拠点に、妊娠期から子育て期まで切れ目ない相談支援を実施します。



出川 博一 議員

を導出し、1台当たり生徒6・1人から3・1人に拡充します。

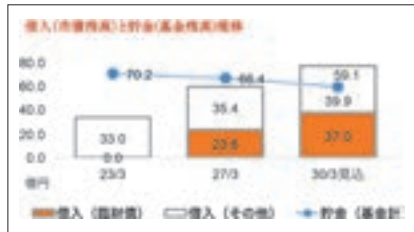
⑤子育て支援事業は、4月開所の子育て支援センターを拠点に、妊娠期から子育て期まで切れ目ない相談支援を実施します。

**問** 基金(貯金)と市債(借金)の動向は。

**答** 平成29年度の基金残高見込みは減少し、市債残高は増加しています。

27年12月策定の地方創生総合戦略を包括する形で、28年に新たに策定した総合計画が公約よりも優先すべきと考えています。

来年度から行う行財政改革により、基金の取り崩しや市債の新規発行を抑制し、健全財政の維持に努めます。



▲ 借入(市債残高)と貯金(基金残高)推移 (質問者作成)

### 問 公営墓地とパークゴルフ場構想は

**答** 一体的に整備する方向で進めます

市制移行から半年を迎えますが、市長の施政方針について問います。

**問** 旧庁舎の「富谷産業プラザ」を、富谷の活性化にどう繋げるのか。

**答** 複合的な事業を通して新たな人の流れを生み出し、地域のにぎわい創出で活性化を図ります。

**問** 今回、交通政策と行政改革、二つの推進室を新設した市長の想いは。

**答** 平成31年度までに公共交通ランドデザインを策定すること、行政改革については、新たな行



▲ いずみ墓園（仙台市）

政需要への対応と総合計画を進める体制です。

**問** やつと動き出した公営墓地とパークゴルフ場の整備と規模については。

**答** 一体的に整備し、これから基本計画を策定します。規模は、今後の予算を勘案して進めます。

**問** 次世代型図書館整備の進め方については。

宅で受信できる設備の設置について協議中です。

### 問 富谷警察署設置の認識を問う

**答** 現時点での計画はありません

**問** 警察署設置の必要性については。

**答** 警察本部では大和警察署移設建替えの際に、県下全体の治安情勢等を

総合的に勘案し、現在警察署が所在する自治体以外への移転も含めて検討するようです。



菅原 福治 議員

**答** 市民の意見を集約し他自治体を参考にするため、実現に向けて予算を計上しました。

**問** 防災行政無線が聞こえないことへの対応は。

**答** 現在、防災無線を確実に聞くための対策として、(株)ジェイコムと個人宅で受信できる設備の設置について協議中です。

### その他の問

**問** 2世帯・3世帯が暮らせる街とは

**答** 同居・近居の施策が必要です

### 問 子ども遊具と高齢者遊具の充実を

**答** 高齢者健康遊具7カ所に設置

高齢者の方が公園や、健康ウォーキングなどをしてる姿が近年多く見受けられ質問します。

**問** 公園遊具の管理は。

**答** 職員点検年2回、専門業者安全点検は2年に1回実施しています。

**問** 市内の高齢者健康遊具設置状況は。

**答** 富ヶ丘、成田、明石台地区等7カ所に20基設置しています。

**問** 高齢者健康遊具による子どもの事故防止策は。

**答** 大人向け遊具を離れ



山路 清一 議員

た位置に設置しています。

**問** 高齢者健康遊具使用方法の説明は。

**答** 使い方を示したパネルや回覧を考えています。

**問** 公園遊具交換時期は。

**答** 使用開始から30年以上経過した遊具です。

**問** 今年度新設の公園は。

**答** 年2回は6・9月、年3回は6・8・10月頃に実施します。

### 問 医療費等増加抑制対策を早急に

**答** 若い頃から生活習慣予防を行う

当市の高齢化率は右肩上がり、医療費の増加が国民健康保険に大きく影響し、財政破綻に繋がる大きな課題です。

**問** 高齢化率予想数値は。

**答** 現在65歳以上の人口は9432人で17・9%、2060年には33・4%を推計しています。

**問** 介護保険給付費増加防止策は。

**答** 健康づくり支援活動による生活習慣予防です。

**問** 医療費の増加予想は。

**答** 年平均1人あたり、1万2000円増加しています。

**問** 保険事業費の額は。

**答** 県平均では1人あたり953円、当市は1105円です。

**問** 介護保険給付費増加防止策は。

## 問 複合文化施設の整備を問う

**答** 富谷にふさわしい施設を検討する

**問** 市民は、今後の富谷市に期待を大きくしています。市は、次世代型図書館づくりで新たなまちづくりを進めようとしています。市民との協働によるまちづくりの拠点は、図書館ということではなく、文化発信の場であり、施設であると考えます。

多くの人々と接して触発されることで、まちづくりや生きがいづくりができると思います。

図書館だけではない施設を考えていくべきです。

図書館には本を読みに来る、借りに来る、また、勉強で自習に来る方もいますが、来館者は限られません。多くの方が集い

図書館は当然ですが、講演や演奏会が行えるステージのあるホールや美術展示室、創作室、楽器の練習ができる音楽室、軽い運動ができる屋内運動場、乳幼児が親とともにくつろげるスペース、調理室、自習室、会議室などの複合施設ではないでしょうか。東日本大震災の記録や地場産品など、富谷の紹介スペースなども必要ではないでしょうか。また、市民が来館しやすいように、駐車場も十分な広さが必要です。



▲ 會津稽古堂 (会津若松市)

複合文化施設の整備に取り組むべきです。どのように考えているか。質



安住 稔幸 議員

問 します。

**答** 現時点では、単独施設、複合施設とも確定し事業を進めているわけではありませぬ。多くの皆さんからご意見を伺い、富谷の現状にふさわしく次世代へつながる施設整備のあり方を十分検討していきたいと思つていま

す。図書館のみにということではなくて、いろいろな可能性を含めながら、最終的に取りまとめをしていければと考えています。

研究を重ねながら、財源問題等も考慮しつつ、富谷市に見合った計画を議員のご意見も参考に取入れ、取り組んでいきたいと考えています。

## 問 図書館調査の今後は

**答** 5月あたりから準備をはじめたい

**問** 平成29年度図書館調査の予定は。

から意見を傾聴していく方法を考えます。

**答** 委託契約を結び、教育委員会を中心に、市民参加による意見交換をはじめ、有識者懇談会などを開催したいです。予算

**問** 建設準備会の設置は。

**答** 整備検討に関する委員会や協議会などは必要と考えます。

議決後、4月早々に取りかかり、契約で5月あたりから順次はじめたいと思います。

## 問 まちづくりの重要課題を問う

**答** 同時進行で検討します

**問** アンケートや公民館へ出向き意見を聞いては。

**問** 公営墓地完成時期は。

**問** 墓地使用の有期限化、無縁墓地対策の検討は。

**答** アンケートから需要予測や墓地形態、開発面積などが算出されるため、完成時期は示せません。

**問** 低所得者向けは。

**問** 病気で「とみばす」を利用できない方への検討は。

**答** アンケート調査や公民館区を対象とするなど含め、多くの市民の皆様

**答** 合葬墓地、集合墓地も検討に入りたいです。

**答** 同時進行で検討します。

## 問 放射性汚染廃棄物焼却へ反対か

**答** まずは検討内容を確認したい

**問** 石積地区では一致して反対しました。市長も

**問** もし焼却処分を実施の場合は受け入れるのか

**答** 一斉焼却は一時柵上げになり、次回の検討内

**答** 市民が不安に陥らないよう最善を尽くします。



▲ 富谷中央公民館図書館



藤原 峻 議員

よりよいまちづくりのために

# 調査 しました

各委員会で、  
12月～3月までの  
議会閉会中に  
調査をしました。

委員会活動

## 各委員会の説明

総務常任委員会…市の財政、市税、防災、まちづくり、環境衛生等について調査や審査をします。

教育民生常任委員会…教育、子育て、福祉、健康保険、介護保険等について調査や審査をします。

産業建設常任委員会…経済振興、道路、河川、都市整備、上下水道等について調査や審査をします。

## 各種税の収納率 県内トップクラス

調査先：富谷市 総務部  
税務課、財政課、総務課



総務常任委員会

◎調査日 2月3日

税目別収納状況、住民税及び国民健康保険税の収納率は県内トップクラスで、過去8年の推移はかなりの改善傾向にあり、評価できます。

財政状況は実質公債費率、財政力指数などは非常に安定した数値ですが、財政基金の活用、臨時財

政対策債での借り入れ、他にも起債での借り入れを行っている状況です。

今後図書館など新たな大型施設の建設をする場合、歳入でまかないきれず、基金の取り崩しなども考えられる状況で楽観はできません。

本年4月より富谷市行

政組織機構は現行の5部に、市長公室、市民生活部、経済産業部が新設されました。

市民とのかかわり重視で、交通政策推進室、防災安全課、市民協働課、生活環境課などの新設で、大いに期待できます。



## 情報化社会につながる ICT教育

調査先：明石台小学校

◎調査日 1月23日

明石台小学校5年1組の「算数」の授業を調査しました。全員タブレット端末を使用しての授業で、本市のICT教育がここまで進んでいる現状に感心させられました。タブレット端末使用により児童生徒の習熟度が明らかに、指導内容



の弱点補強と指導方法が記録の蓄積により可能となります。ただし、文字を書く、計算を繰り返すなど、基礎学力をつけるこの時期にこれを弱めることにならないか、使い過ぎで目に障害が出ないか心配されます。また、学校間格差を生

まないため、情報弱者にしないため、意識の改革と指導者の研修、技術の向上が不可欠です。本市の整備状況は県内では進んでいる方ですが、全国平均より低く、授業の効率化を図るため予算の大幅計上が必要です。

## 「とみやスイーツ」道の駅 基本構想に着手

調査先：富谷市企画部 産業振興課

◎調査日 1月20日

富谷市の「道の駅」構想について調査しました。開設までには課題も多く、事業手法・設置場所・販売品等、仙台市に隣接している富谷独特の他とは異なる取組みが求められています。市は仙台河川国道事務所と、「道の駅」で「将



来どのような効果が期待できるか」、長期的な展望の重要性について打合せをしています。①目的として道路利用者への安全で快適な道路交通環境の提供②機能として24時間無料で利用できる駐車場とトイレなど

③効果として地域の振興・災害対策の拠点など候補地については、市有地も含め国道4号や県道沿いを考えています。開設までには、多くの課題が改めて確認できた。調査でした。

# 議員全員協議会

2月14日

(執行部から説明)

(1)提出予定議案に関するもの

- ①とみやスイーツ基金条例の制定について
- ②富谷市農業委員会の委員及び富谷市農地利用最適化推進委員の定数に関する条例の制定について
- ③富谷市手数料条例及び富谷市印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正について
- ④平成28年度各種会計補正予算並びに平成29年度各種会計予算について
- ⑤指定管理者の指定について

(2)1以外のもの

- ①放課後児童クラブ運営等について
- ②富谷市総合計画(案)について
- ③平成29年度の行政組織について
- ④ご当地ナンバープレートについて

(3)その他

- ①本会議等における議案説明方法について
- ②議会関係予算(当初・補正)について

3月2日

(1)市議会議長会からの記念品について

3月9日

(1)副市長の選任につき同意を求めることについて

3月15日

(執行部から説明)

- ①富谷市総合計画前期基本計画実施計画及び財政計画について
- ②平成28年度富谷市公共施設等総合管理計画(案)について
- ③富谷市地方創生総合戦略の改訂について

# 議会活性化 調査特別委員会

1月23日

①平成29年度議会報告会について

- ・報告項目について
- ・運営分担について
- ・タイムスケジュールについて

3月9日

②政治倫理について

- ①議会報告会について
- ・資料決定について
- ・時間割について

3月17日

①議会報告会について

②政治倫理条例について  
(1)市議会運営小委員会の審議結果報告について

- ・政治倫理条例の制定時期について
- ・政治倫理条例策定に向けた検討組織について

委員会活動

## 市議会に絵画の寄贈を受ける

昨年の市制施行を記念して、宮城県芸術協会の大場尚文理事長(画家)から市議会に自身の作品

を寄贈していただきました。大きさは縦約50cm、横約60cmで、二ノ関地区から見える秋の七ツ森と田園風景を描いた、情緒あふれる絵画です。大場理事長から「市民歌でも歌われる『黄金色に輝く大地』の美しさを感じてもらえれば」とお話しがありました。絵画は議長室にかけておりますので、皆様ぜひお立ち下さい。



## 宮城県市議会議長会春季総会に出席



1月31日、ホテルグランドパレス塩釜において、宮城県市議会議長会春季定期総会が開催されました。

開催地である塩竈市の香取嗣雄市議会議長並びに佐藤昭市長から歓迎の挨拶があり、総会が開会しました。

総会では、会務の報告及び29年度会計予算案、

会則の改正を審議しました。引き続き、国へ提出する各市からの要望事項を審議し、「東日本大震災からの復旧・復興に向けた対応について」ほか25件を決定しました。また、新年度役員等についても審議し、総会に提出された全議案を可決し閉会しました。

# 第4回議会報告会を開催しました

3月25日(土) 午後2時  
あけの平公民館

富谷市議会基本条例では、積極的に市民のみなさんに説明責任を果たし、意見を聴く機会を設けることを定めています。

今回は、昨年改定した議員報酬および政務活動費と各常任委員会や特別委員会の活動をテーマに開催しました。市民50人の参加があり、多くの質問や意見などが出されました。

※議会報告会の詳細は、後日議会HP等でお知らせします。



## 報告項目ごとに質疑内容をお知らせします(抜粋・要約)

- 1、議員報酬及び議員定数について
 

**問** 議員報酬は満場一致で決まったのですか。

**答** 金額は全会一致です。改正日は平成29年4月1日という意見がありました。特別職給料等審議会の答申は10月10日であり、答申に従うことになりました。

**問** 議員定数はどうですか。

**答** 前回の選挙の前に協議し、市になるまでは20人としました。今回は平成31年改選であり、何人が良いか必ず協議することになっています。
- 2、政務活動費について
 

**問** 議会HPに収支報告書は掲載されているが、領収書の添付も必要ではないですか。

**答** 支出で1円から領収書を添付しています。書類が多く、経費のこともありますが、検討します。
- 3、常任委員会について
 

**問** 昨年の県外調査で、各常任委員会が7月に集中しているのはなぜか。

**答** 10月10日に市制施行があり、それに伴い行事等も予定されていたため、平成28年度はこの時期に集中しました。常任委員会の調査報告に基づき、議員の一般質問で取り上げられています。
- 4、議会活性化調査特別委員会について
 

**問** 政治倫理条例の制定に向けた取り組みは素晴らしいことですか。講師を招いて研修を行うとのことですが、住民も参加できませんか。

**答** 委員会の研修ですが、傍聴はできません。
- 5、開発負担金調査特別委員会について
 

**問** 文書の紛失、会議録の不備はありませんか。誰が責任者で処罰はどうだったのですか。

**答** 対処を市長、副市長に申し入れています。市は顧問弁護士と協議をしています。

## アンケート集計結果

(参加者50人、うち回答者数41人)

- 性別  
男性 37人 女性 4人
- 年代別  
10代 1人 60代 13人  
20代 1人 70代以上 25人  
50代 1人
- お住まいは  
あけの平が14人と一番多く、次に市の南部地域が多かったです。

### 参加者の感想(抜粋・要約)

- \*年に数回開かれることを望みます。議会が理解できました。
- \*質疑応答が活発で良かったが、参加者が少ない。
- \*大変有意義な会でした。
- \*活発な説明を受け、今後の努力に期待します。
- \*住民の意見をさらに取り上げてほしい。
- \*初めての参加です。分からないこともあったので、今後参加して勉強したいです。
- \*多くの活発な意見がたくさん出て、市民の関心の高さがうかがえた。

ようこそ  
富谷市  
議会へ

3月27日、青森県鶴田町議会の議会運営委員会が、来庁されました。

鶴田町議会では、議会報告会の開催や、議会基本条例の制定はこれからであり、参考にしたいとのことでした。

3月25日に開催した議会報告会の実施状況等を説明し、活発な質疑応答が行われました。





# 未来へはばたけ とみやっ子 富ヶ丘菜の花保育園



富ヶ丘菜の花保育園は、認可保育園として平成28年4月に開園しました。本園の保育の特色は、生活の基本として大切な「しつけの三原則」を実践しています。①自分から進んで挨拶をする②名前を呼ばれたら「はい」と返事をする③靴をきちんと揃える。これらを毎日唱えて実践することにより、子どもたちの人間形成に



必要なこと、今後社会で生きていく中で大切なことを伝えていきます。

また、富ヶ丘中央公園やベルサンピア泉の遊具等を借用させていただき、地域の方々の触れ合いを大切にしながら、年齢にあつた遊びを充実させ、毎日を過ごしています。

姉妹園のみやの森幼稚園との交流を通して自然や動物に触れ、思いやりや優しさを育てています。

今後子ども一人ひとりにたくさんの愛情と笑顔を持って接し、保護者の皆様と育ちあえる保育園づくりを目指していきます。

## <今月の表紙>

作品名「秋景」

作 大場尚文氏

市制施行を記念して、富谷市から見える秋の七ツ森を描いた絵画を富谷市議会に寄贈していただきました。

## 未来に期待

いべるみ  
伊辺留美さん(二ノ関)

1年前、家建てるのを機に、この富谷へ移り住みました。

新しい土地で新しい生活を始めることに期待と不安でいっぱいだった私たちを、近所の方や町内会のみなさんは温かく迎えてくれ、気にかけてくださいました。

二ノ関は、あまり子どもの多い地区ではありませんが、近所のおじいさんおばあさんにかわいがってもらったり、雪が積もった朝には動物の足跡を探したりと、自然を直に感じながら子どもたちはのびのび育つことができています。

今年、私たちが富谷に越えてきて2度目の春を迎えます。娘も4月からは幼稚園の年少になり、また新しい出会い、人や地域との繋がりも増え、変化の1年になるでしょう。

富谷での子育ては楽しい！そう思えるようなまちづくりに期待し、また、私たちも一緒に富谷を盛り上げていきたいです。

## みんなの広場



## 編集後記

富谷市になり初めての新年度、そして通年の予算が決定しました。

新年度を迎えるにあたり、市役所の体制も市にふさわしいまちづくりを加速させるために刷新されました。

また、3月25日、議会

報告会が行われましたが、議会だよりの中身を参考に話をされる方もあり、読まれているのだと嬉しく感じました。

今後、さらに多くの皆さまに読まれる、親しまれる議会だよりにできるよう広報委員一同で力を合せて頑張ります。

議会広報委員 藤原 峻